

2025年(令和7年)5月オホーツク管内倒産集計

令和7年6月3日

株式会社 東亜リサーチ

北見市北6条西5丁目1番地

Tel (0157) 23 - 6288

Fax (0157) 24 - 1033

年初から5か月連続の発生

発生件数1件、負債総額1億1,300万円

■前月比件数	1件減少(令和7年4月	2件)
負債総額	1億1,346万円減少(	2億2,646万円)

■前年同月比件数	同数(令和6年5月	1件)
負債総額	7,706万円増加(	3,594万円)

令和7年5月の発生状況

令和7年5月のオホーツク管内における倒産整理企業(負債総額1,000万円以上・内整理を含む)は発生1件、負債総額1億1,300万円だった。発生企業は平成24年に設立した北見市内の老人ホーム等運営及び訪問介護事業者。令和3年11月期には1億7千万円の年商を計上していたが、その後は入居者減で売上が落ち込む一方、人件費の増加等で赤字決算が続き資金繰りも限界に達して事業継続を断念。破産手続開始決定を受けた。

これで倒産発生は5か月連続。年初から重苦しい空気が続いている。

過去5年間と今年1月～5月の発生推移

過去5年間の1月～5月の発生推移は【右・表】の通りで、平均発生件数は5.2件。同負債総額は6億1,977万円となっている。

年初から倒産発生が続く今年は過去5年間の平均額を大きく上回っており、今後の動向が懸念される状況だ。

過去5年間と今年1～5月の件数・負債額

年 別	件 数	負 債 額
2020年	7件	11億8,600万円
2021年	7件	5億9,700万円
2022年	0件	0円
2023年	6件	3億8,175万円
2024年	6件	9億3,414万円
2025年	7件	10億2,589万円

今後の見通しと問題点

国内全体では旺盛なインバウンド需要に支えられる観光産業等で活発な動きが見られるものの、エネルギー価格をはじめとする各種物価高騰がまだ事業者の経営を圧迫し、さらには深刻な人手不足や人件費上昇に伴う負担増などが大きく影響し道内では倒産件数の増加が顕著となっている。さらに、金利引き上げに伴う資金調達コスト増が進むほか、4月からは物価高騰の流れが加速して収益を圧迫。米価格高騰問題では国民の消費マインド低下を引き起こすなど、重苦しい雰囲気が漂っている。

オホーツク管内では昨年後半の落ち着いた様相から状況が一変し、年初から5か月連続で倒産が発生するなど今後の動向が懸念される状況だ。各中小事業者は商品・サービスへの価格転嫁や経費削減等様々な対策を試みて基盤の立て直しに奔走するものの、物価高騰や深刻な人手不足など取り巻く環境は厳しさを増している。北見市の財政問題による影響も大いに懸念され、先行きを不安視する声が多く聞かれるなど見通しは明るくない。

2025年(令和7年)倒産整理企業の集計表

月/日	商号	代表者	所在地	業種	負債額(万円)	主要因	動向
5月19日	株S.M.Y	角谷典昭	北 見	介護施設	11,300	販売不振	自己破産

月別	件数	負債額
1月	1 件	50,000 万円
2月	2 件	15,025 万円
3月	1 件	3,618 万円
4月	2 件	22,646 万円
5月	1 件	11,300 万円
6月	件	万円
7月	件	万円

8月	件	万円
9月	件	万円
10月	件	万円
11月	件	万円
12月	件	万円
合 計	7 件	102,589 万円
令和6年	7 件	93,414 万円
前年対比	0 件	9,175 万円

主 要 因 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年比
販 売 不 振	1	2	1	2	1								7	2
回 収 難													0	0
過 当 競 争													0	0
連 鎖													0	0
計 画 失 敗													0	0
放 漫 経 営													0	0
旧 債 重 荷													0	0
代 表 死 亡													0	▲ 2
そ の 他													0	0
合 計	1	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	7	0

[illegible][illegible][illegible]